

集計結果概要

1. 回答者の属性

○回答者の95.9%が病院勤務であった

○「感染対策室」の配属が55.5%と最も多く、次いで「病棟」13.2%、「看護管理部」13.0%

表1 現在の配属部署

	件数	割合(%)
看護管理部(看護部長室 等も含む)	104	13.0
感染対策室	446	55.5
病棟	106	13.2
外来	39	4.9
地域部門(地域連携室等)	1	0.1
救命救急センター	3	0.4
ICU・CCU・HCU等のユニット	15	1.9
手術室	24	3.0
教育部門	4	0.5
訪問看護ステーション	2	0.2
その他	59	7.3
計	803	100.0

表2 現在の職位

	件数	割合(%)
スタッフ(非管理職)	173	21.5
主任相当	286	35.6
看護師長相当	249	31.0
副看護部長相当	50	6.2
看護部長相当	19	2.4
副院長(看護部長との兼任も含む)	-	-
所長	-	-
その他	26	3.2
計	803	100.0

2.回答者が新型コロナウイルス感染症対応として行ったこと

- 感染管理CN・感染症看護CNSは、新型コロナウイルス感染症対応において、中心的な役割を果たしている
- 「新型コロナウイルス感染症に関連した職員からの相談対応」は90.3%を占めた他、ゾーニングの整備・周知、感染症対策のマニュアルの見直し・改定等、幅広く感染管理体制整備を行っている

図1 CN・CNSが中心となって新型コロナ
ウイルス感染症対応にあたったか

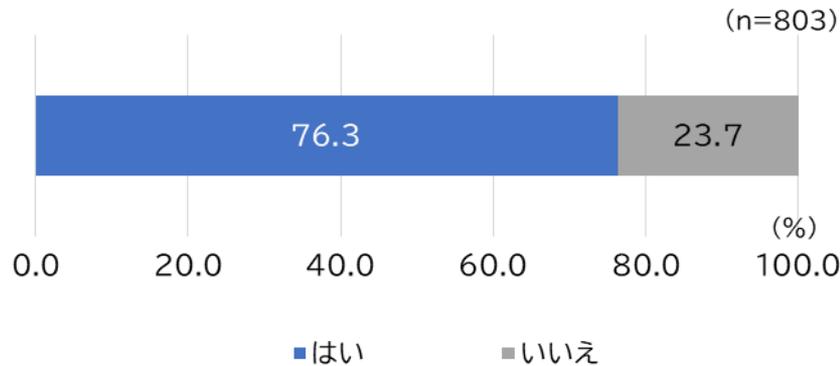
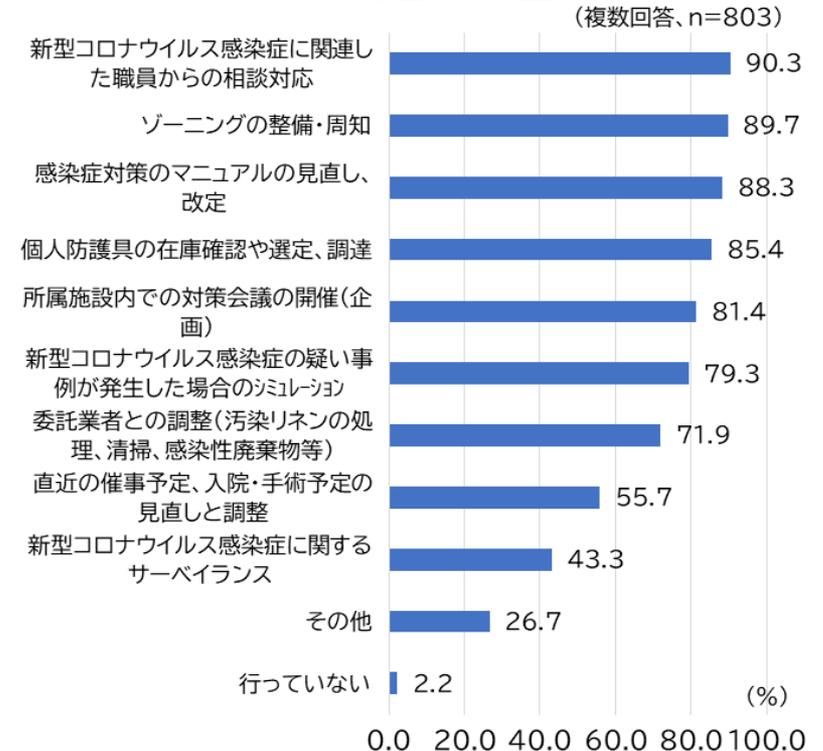


図2-1 新型コロナウイルス感染症対応として行ったこと
～感染管理体制の整備～



集計結果概要

2.回答者が新型コロナウイルス感染症対応として行ったこと(続き)

図2-2 新型コロナウイルス感染症対応として行ったこと
～患者・家族対応～

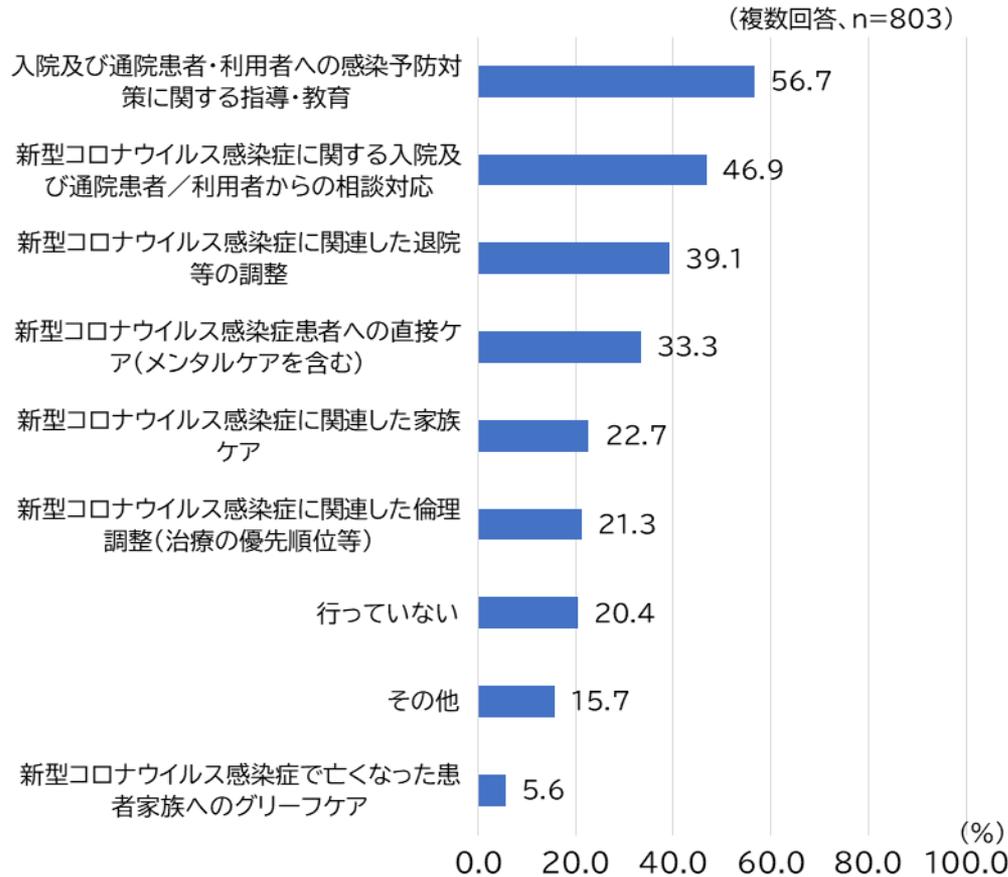
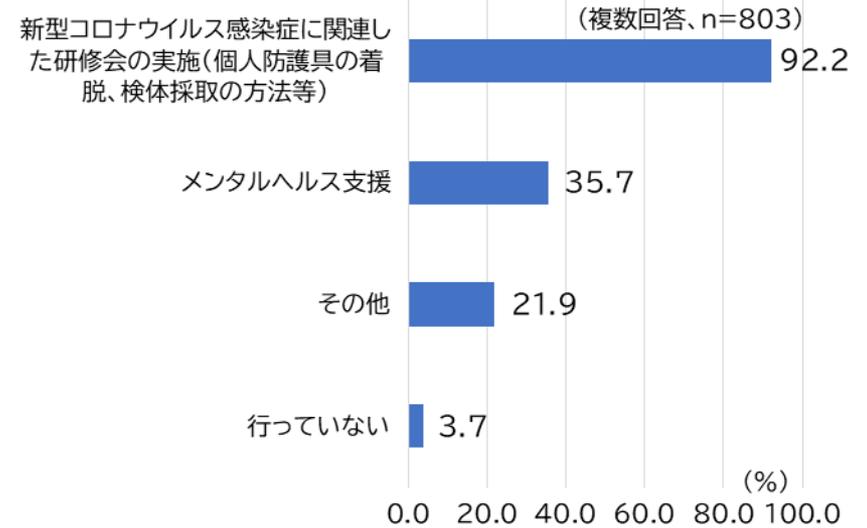


図2-3 新型コロナウイルス感染症対応として行ったこと
～職員への指導・教育～

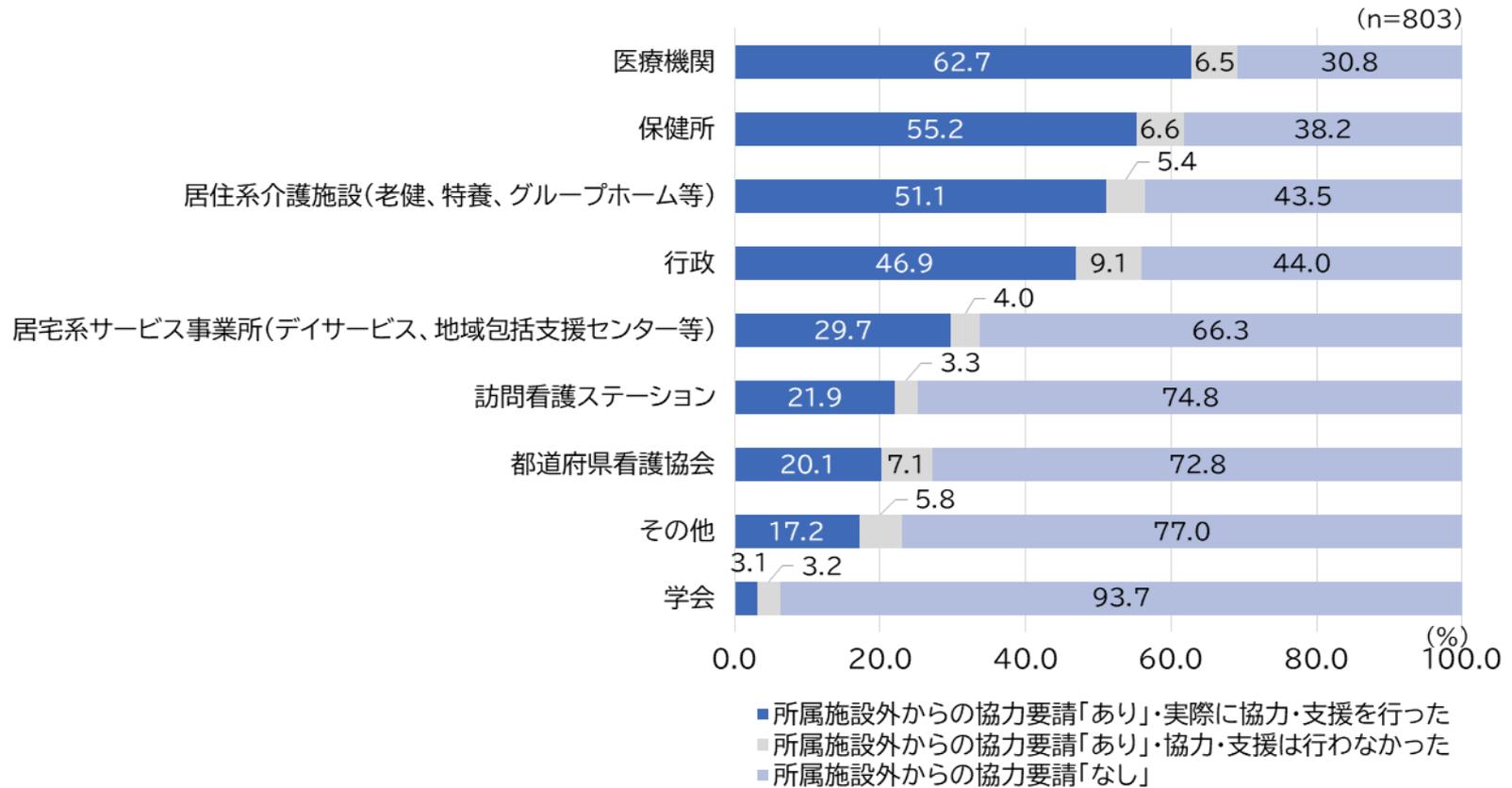


集計結果概要

3. 所属施設外からの協力要請と対応

○協力要請があった場合、多くのCN・CNSが専門性を発揮して協力・支援を行っていた

図3 新型コロナウイルス感染症対応に関する所属機関外からの協力要請と対応



4. 新型コロナウイルス感染症対応に際して苦慮したこと

- 新型コロナウイルス感染症対応を行うにあたり、苦慮したことの有無を質問したところ、苦慮したことが「あった」との回答が96.8%であった
- 苦慮したこととして職員の対応(不安の訴え等)、物品調達、平時業務への支障が8割強を占めている

図4 新型コロナウイルス感染症対応に際して苦慮したこと
(新型コロナウイルス感染症対応にあたり苦慮したことが「あった」と回答した777件について)

